

# 委員会

# 活動報告



市議会の「総務常任委員会」、「民生教育常任委員会」、「産業建設常任委員会」は、それぞれの委員会で調査している本市の課題を解決するため、先進地を視察したので、その視察内容について報告します。また、「議員定数と報酬等並びに政治倫理のあり方に関する調査特別委員会」でのこれまでの調査経過等について、合わせてお知らせします。

## 委員会とは？

…市議会では、取り扱う事柄の範囲が広く内容も複雑なため、いくつかの部門に分けて委員会を設置し本会議の予備的な審査や、重要な事柄についての調査をしています。



▲狭山市視察の様子

## 総務常任委員会視察報告

総務常任委員会では、11月9、10日に所管事務調査のため、埼玉県狭山市（基地対策について）三郷市（防災組織と危機管理について）を行政視察しました。

狭山市は、人口約15万4000人、工業団地が多く市税収入が歳入全体の約半分を占める等、比較的財政力の高い市です。

市民の安全性の確保や周辺環境の整備、騒音対策および防衛省補助事業の活用等の取り組みは、しっかりとした対応がなされています。住民組織の「狭山市基

地対策協議会」が設置され、生活環境の改善を図っています。

20万人も来場する航空祭は、基地独自のものと捉え市の関与は少なく、今後検討することです。

三郷市は、人口約13万7000人で防災に対する考えは、江戸川や中川に挟まれた低地帯のため、地震と風水害です。

平成26年に「防災功労者内閣総理大臣賞」を受賞した自主防災組織連絡協議会の優れた側面を、学びました。「自主防災訓練指導者養成講座」のリーダー育成事業に特徴が見られ、育成サイクルの確立や役職員の確保にも、好影響があるようです。小学生による少年消防クラブを組織しての防災訓練等、市民の防災意識は高いものでした。

危機管理については、現状一般事務職であることから、専門職の確保に関して喫緊の課題としています。